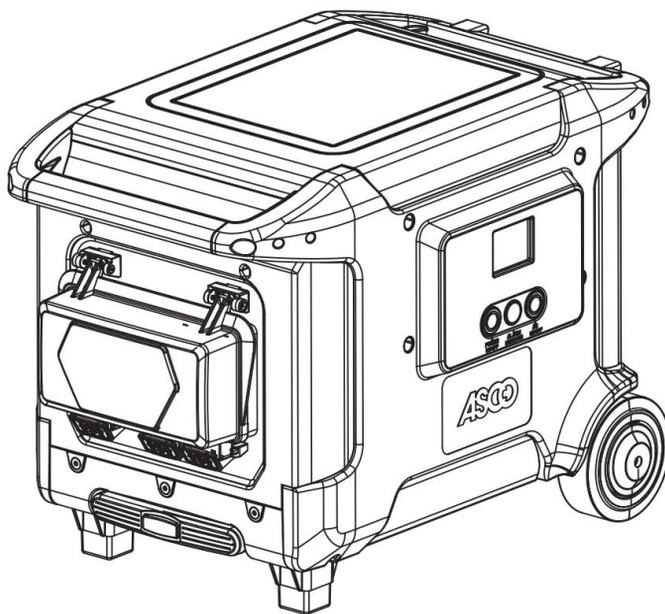


PORTABLE POWER SUPPLY

蓄電丸

型式：KPS-0202

取扱説明書



安全に取扱い頂くため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

本機を貸し出す際は、必ず取扱説明書を添付してください。

いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

目次

1.	安全上の注意（警告/注意/感電）-----	P2
2.	梱包内容 -----	P3
3.	各部品の名称 -----	P4
4.	製品仕様 -----	P7
5.	操作方法 -----	P9
6.	使用上の注意事項 -----	P15
7.	警告・故障時の対応 -----	P17
8.	免責事項 -----	P18

この度は、完全防水ポータブル蓄電池「KPS-0202 蓄電丸」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

正しく安全にご使用いただくため、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。

本機の取扱いをよく理解したうえで、安全に取扱いができる人が指導、操作を行ってください。持病或いは体調不良がある人は本機の使用を控えてください。

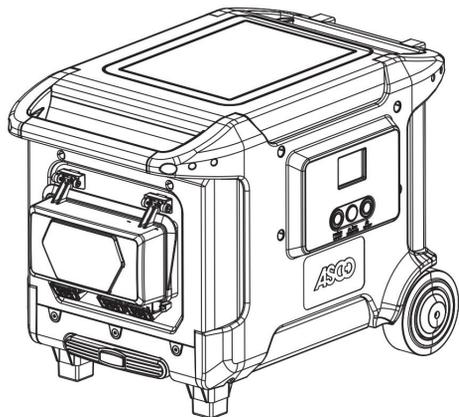


警告・注意・感電

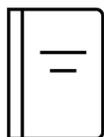
- 本機には人が乗ったり、子供に触れさせないでください。
- 蓄電池の排気部分を塞がないよう、必ず水平に置いてご使用ください。
- 本機は防水仕様ですが、使用中はプラグが濡れた状態で出力ポートに挿し込まないでください。感電の恐れがあります。
- 本機の分解、改造は絶対にしないでください。故障の場合は自己判断せず、必ず販売店へご相談ください。
- 本製品を熱源から遠ざけてください。
- 本製品の保管時は、可燃性の液体、気体、爆発物のいずれからも遠ざけてください。
- 充電の際は必ずアース（接地線）をご使用ください。
- 電源ケーブルが破損した場合は使用せず、新品に交換してください。
- 吸気口のフィルターは定期的に清掃を行い、汚れた場合、フィルターを取り外し、軽く流水で洗い流し乾かしてからご使用ください。

同梱品

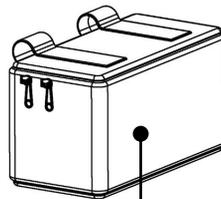
KPS-0202 本体



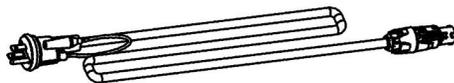
取扱説明書



ケーブル収納バッグ



AC充電ケーブル



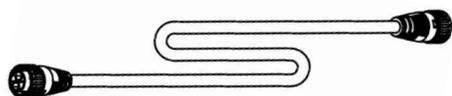
ソーラー充電変換ケーブル
(MC4端子からアンダーソン
端子に変換)



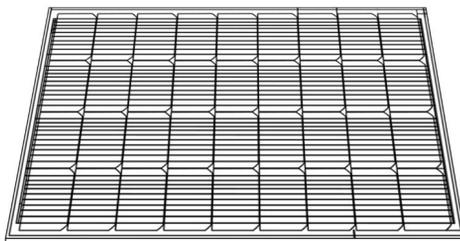
※ 別売品

必要な場合は販売店にて購入してください。

並列運転ケーブル

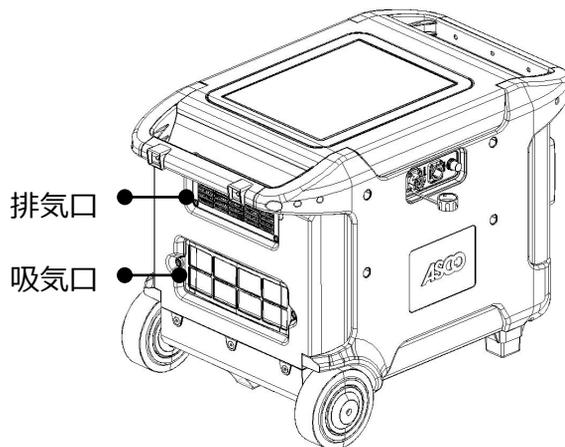
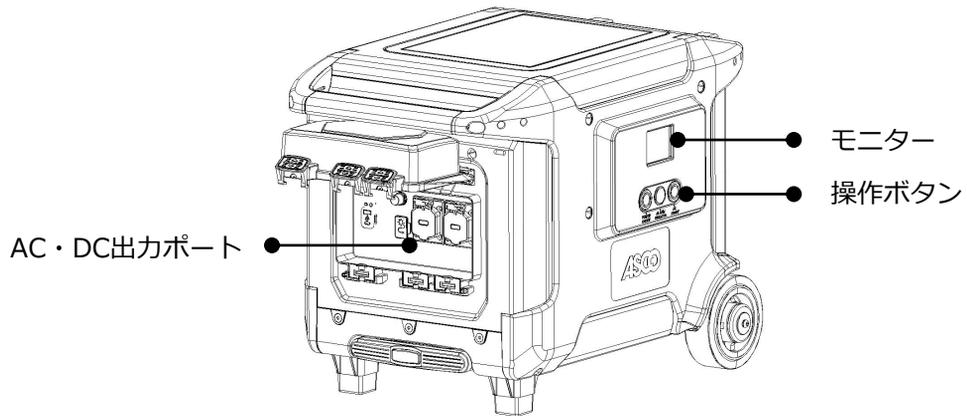
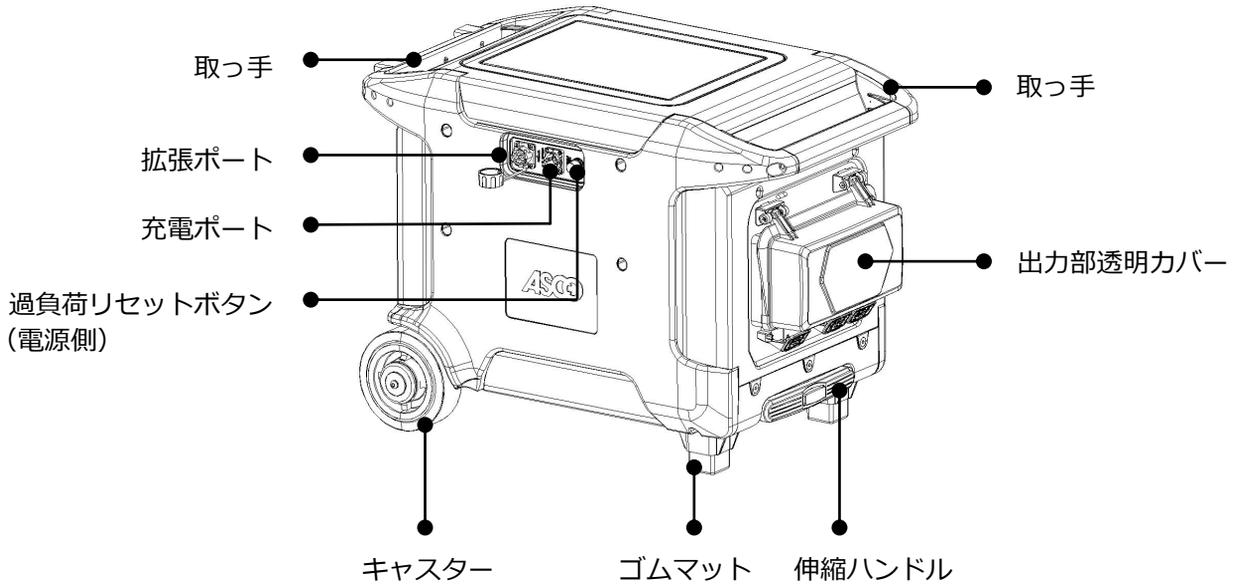


ソーラーパネル



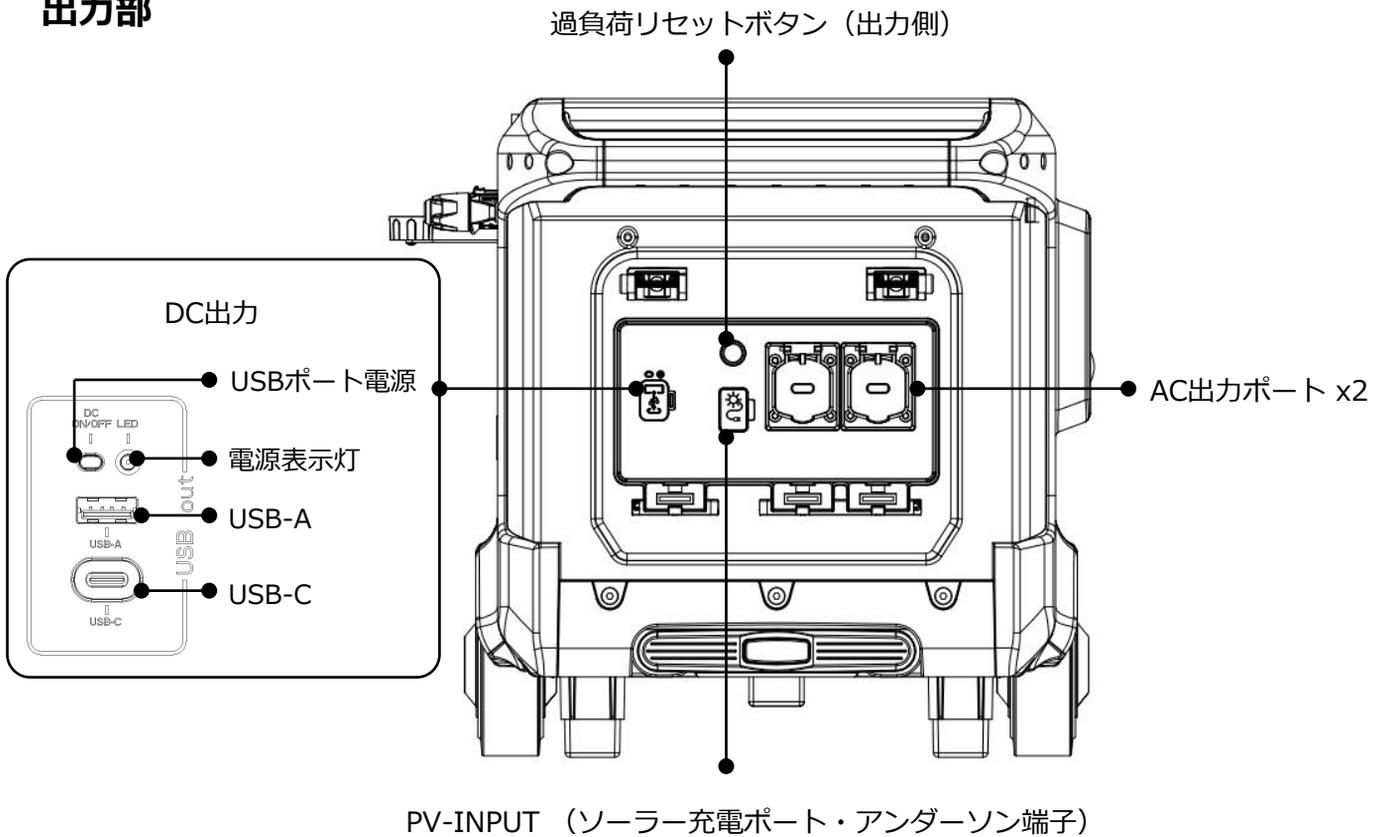
※ 当社指定品以外は使用しないで
ください、推奨します。

各部品の名称

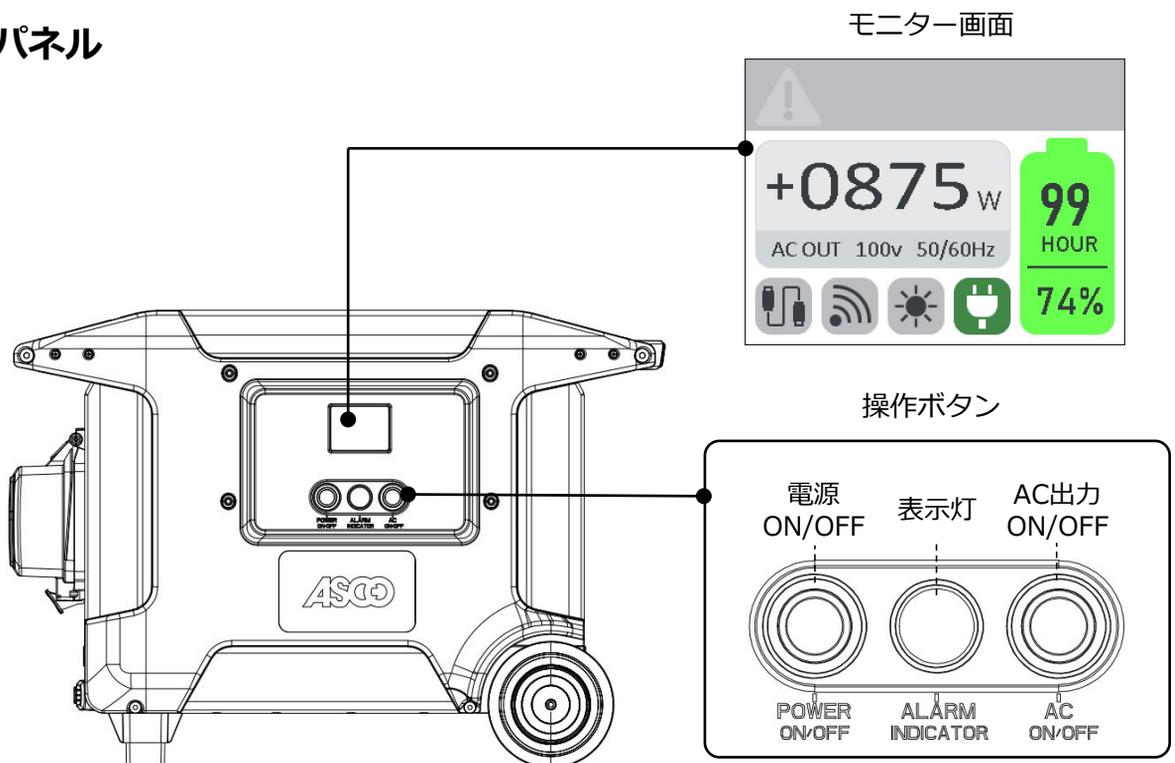


各部品の名称

出力部



操作パネル



各部品の名称

モニター画面



バッテリー状態



総合

定格容量	2160Wh
定格出力電力	2000Wh (バッテリーセル温度 0~45℃) 1000Wh (バッテリーセル温度-20~0℃)
最大効率	≥95%
充電時間	≈3時間 (環境温度25℃の条件下)
重量	≈41kg
サイズ	L649 x W431 x H452 mm
バッテリータイプ	リン酸鉄リチウムイオン (LFP)
防塵・防水性能	IP65
耐衝撃性能	IK09
UPS (無停電電源装置)	運転切り換え時間≤10ms (ミリ秒)

AC出力

ソケット種類	AC100V ×2
定格出力電圧	100VAC ±4%
周波数	50Hz/60Hz
定格出力電流	20A
ソケット出力電流	20A

過負荷 (オーバーロード)

出力≤125%	継続使用可能 (温度の上昇が激しくなる)
出力≤125%~130%	≈1分間で保護装置作動
出力≥130%	≈500msで保護装置作動

DC出力 (USB)

ポート種類	USB-A x1, USB-C x1
定格出力電圧	5V/9V/12VDC, 最大18W

AC入力 (AC充電)

入力電圧	100VAC ±10%
入力電流	≤10A

PV入力 (ソーラー充電)

入力電圧	12-60VAC
入力電流	≤15A
最大充電パワー	最大800Wまで

並列運転システム

並列運転ソケット出力電流	20A
並列運転接続数	2台 (並列コードが必要・別売)
	3~5台 (拡張コネクタが必要・オプション)

作動環境条件

充電温度	0℃~45℃
保管温度	-20℃~45℃
保管湿度	≤75%
サイクル寿命	2000回の充放電後、バッテリー容量≥80% (環境温度25℃の条件下)

長期保管環境条件

長期保管温度	-10℃~25℃ 6ヶ月
	-20℃~-10℃ / 25~45℃ 3ヶ月
長期保管湿度	≤75%

バッテリー仕様

定格電圧	48VDC
出力電圧範囲	40~54.3VDC
充電時間	≈3時間 (環境温度25℃の条件下)
放電パワー	-20℃~0℃ ≤1000W
	0℃~45℃ ≤2000W
SOC	45Ah (環境温度25℃での基準値) 備考：55℃ SOC≥95% ; -10℃ SOC≥70%

消火システム

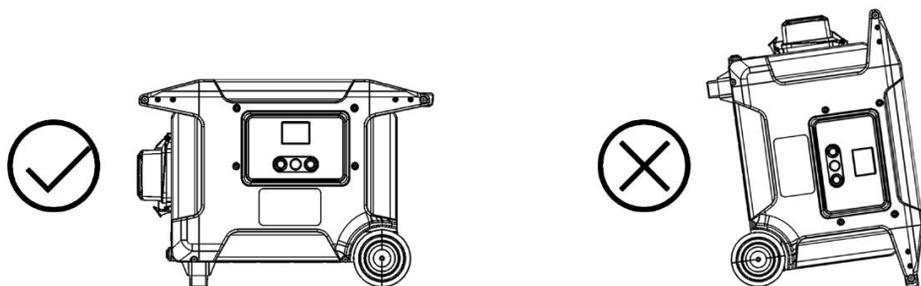
搭載数	エアゾール式 2個
消火方式	酸素遮断
作動条件	内部温度180℃以上

※1 製品スペックは予告なく変更する可能性があります。随時お問合せください。

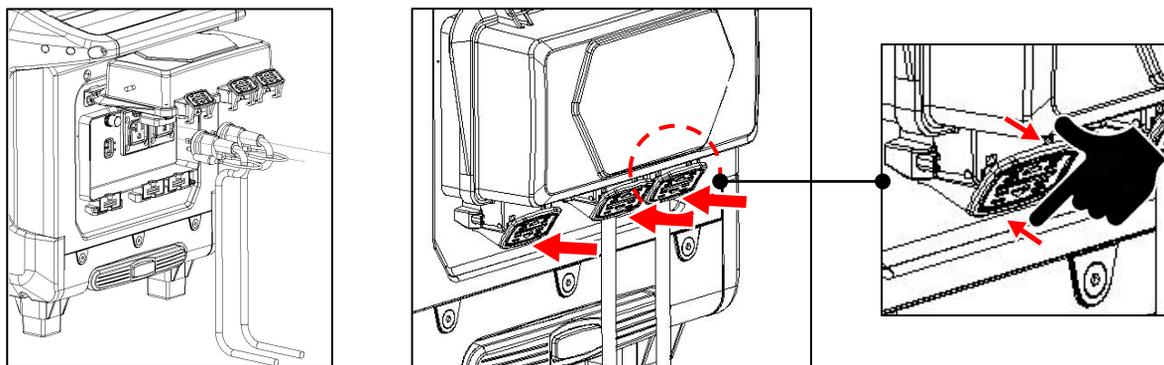
※2 表記数値は全て参考値です。数値を保証するものではありません。

準備

蓄電池の排気部分を塞がないよう、必ず水平に置いてご使用ください。

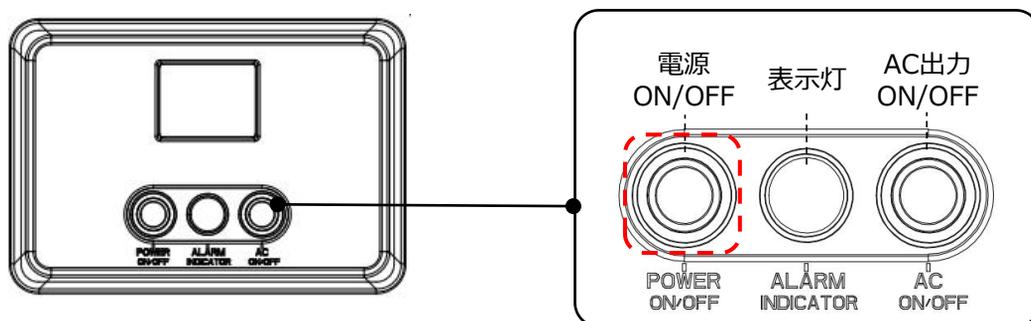


出力を使用する際は必ず透明カバーを閉じ、3つのクリップを締めて密閉状態にしてください。



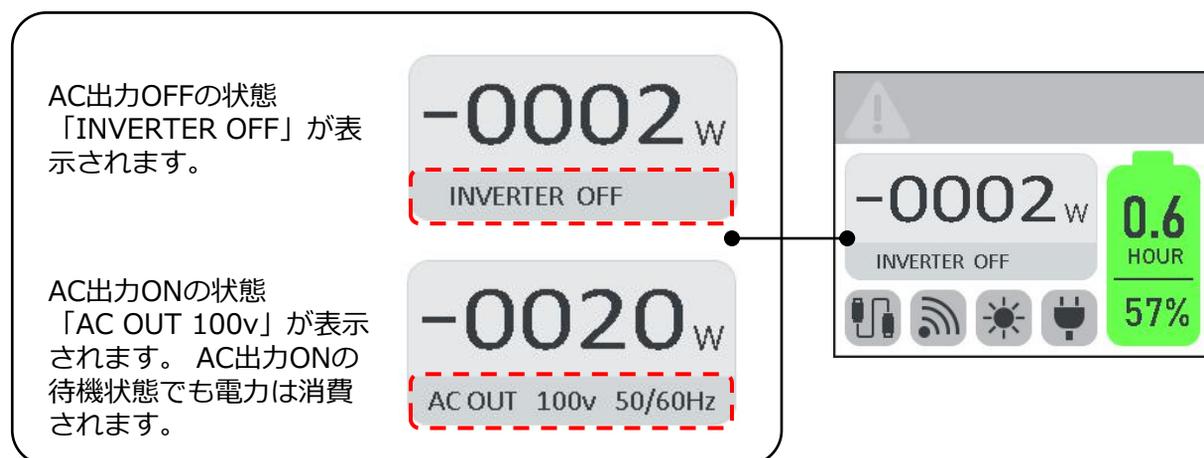
蓄電池起動

「POWER」ボタンを押すと、蓄電池が起動し、表示灯が緑に点灯します。モニターに画像が表示されます。



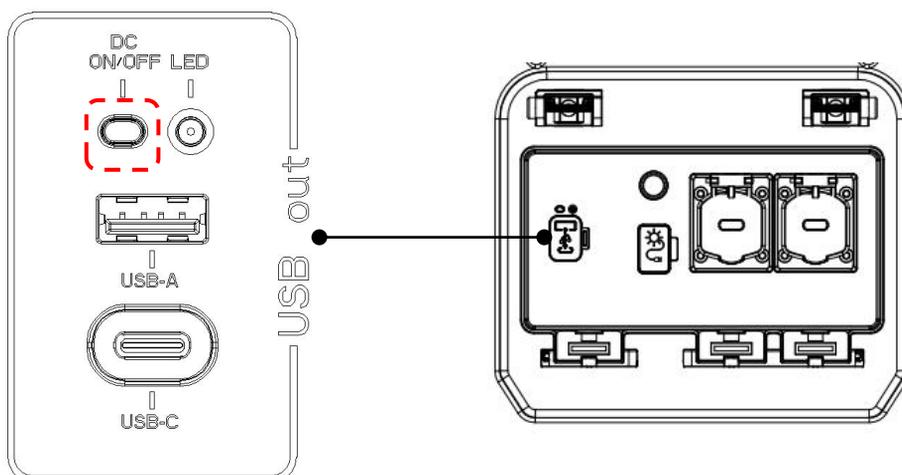
AC出力

AC100Vを使う場合、操作パネルの「AC」ボタンを押すと、ACポートから100Vの出力ができます。



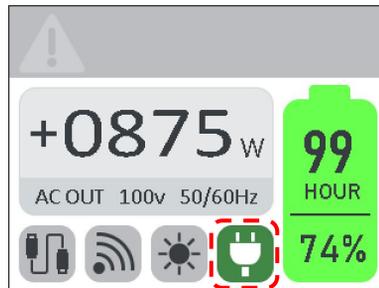
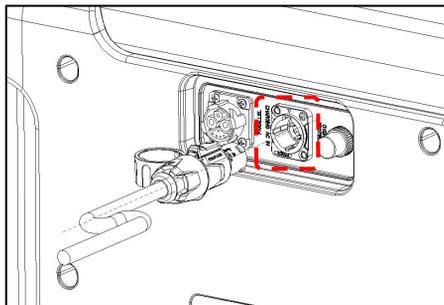
DC(USB) 出力

USB-AとUSB-Cを使って端末に充電する場合、USBポートの「DC ON/OFF」スイッチを2秒長押し、LED表示灯が赤く光ると、USB-AとUSB-Cから充電ができるようになります。



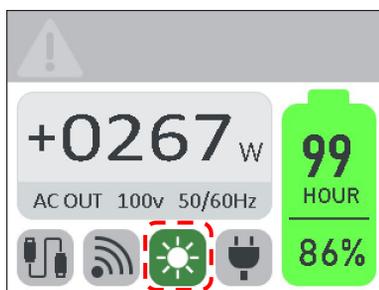
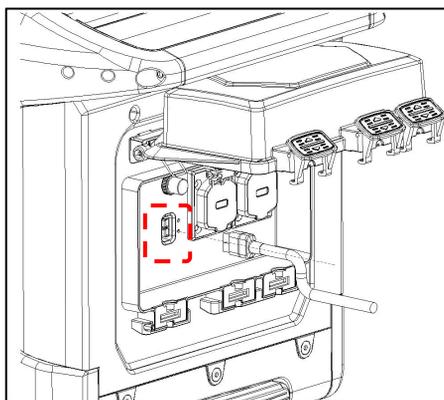
AC充電

充電ケーブルをAC充電ポートに挿し込むと、充電が開始します。
モニター画面に「AC充電」マークが表示されます。



PV(ソーラー)充電

1枚のソーラーパネルのコネクター（MC4コネクター）+/-を付属しているアンダーソン/MC4変換ケーブルの+/-に接続し、アンダーソン端子を本機のソーラー充電ポートPV-INPUTに挿し込むと充電が開始します。モニター画面に「ソーラー充電」マークが表示されます。

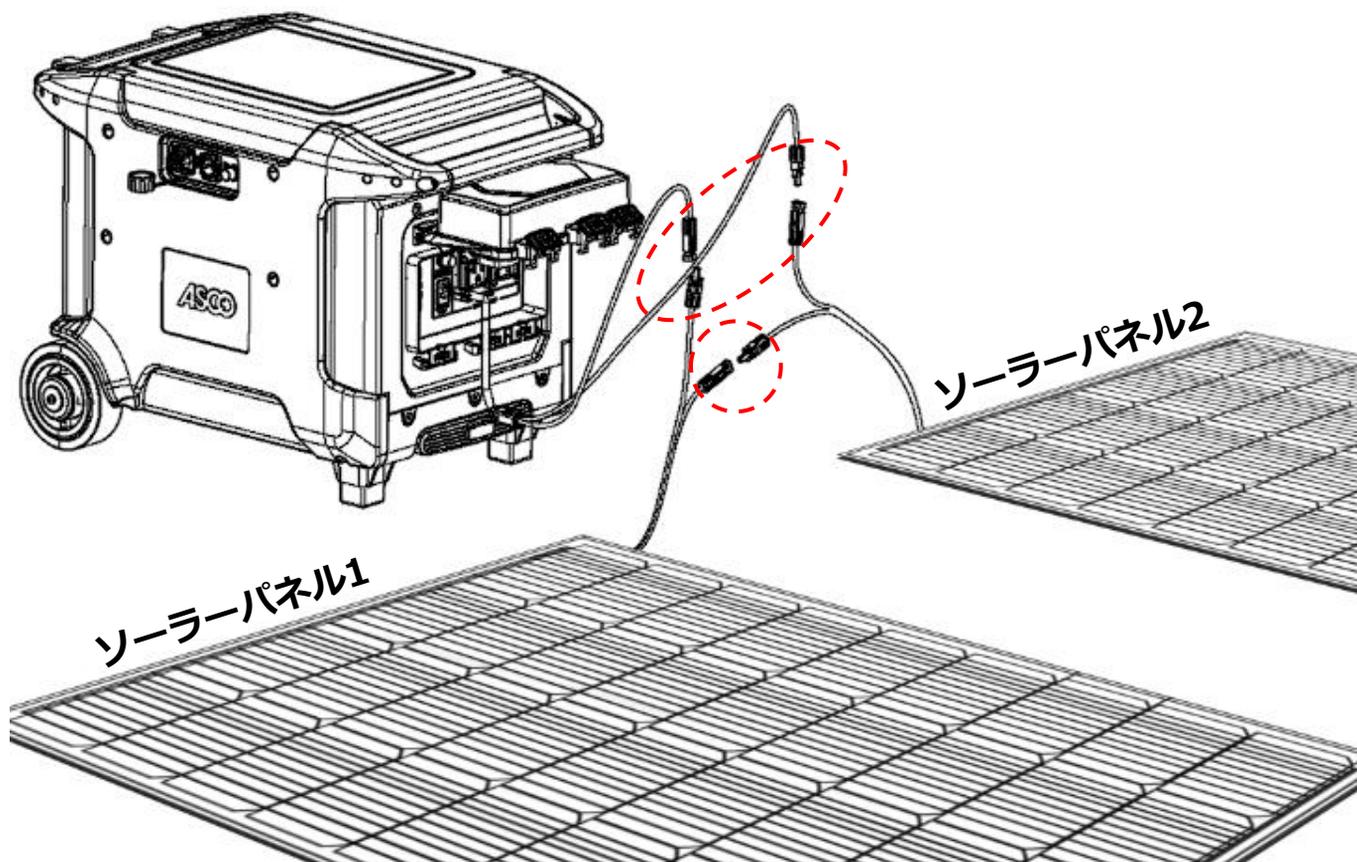


- ※ AC充電とソーラー充電は同時に充電できます。同時充電の場合は、ソーラー充電を優先に使い、AC電力を節約できます。
- ※ 当社指定品以外は使用しないでください、推奨します。

ソーラーパネル直列充電

2枚のソーラーパネルを直列接続し蓄電丸に充電が可能です。

- 1枚目のパネルのMC4コネクタの「+」端子と2枚目のパネルの「-」端子を接続してください。
- 付属しているアンダーソン/MC4変換ケーブルの「-」端子および「+」端子と、1枚目と2枚目のソーラーパネルの残りの「+」端子および「-」端子とを接続してください。
- アンダーソン端子を本機のPV充電ポートに差し込むと充電が開始します。 ※注意：ソーラーパネルの開回路電圧が必ず12-60v範囲以内のソーラーパネルをご使用ください。また最大充電消費電力は800Wまでです。電圧、充電消費電力を超えると故障する可能性があります。



Wi-Fi接続

本機から近い場所で、スマートフォンのWi-Fi画面を開いてください。
利用可能なネットワークリストから「KPS-0202_XXXX」を選び（図1）、
接続後、スマートフォンの画面が本機のローカルホームページ（図2）ま
でジャンプし、本機の一部のデータを観測することができます。

Wi-Fi接続の場合はモニター画面に「Wi-Fi」マークが表示されます。（図
3） 複数台の蓄電池の下四桁を知る場合はAC ON/OFFボタンを2秒以上
長押しすると表示されます。（図4）

図1



図2 ローカルホームページ

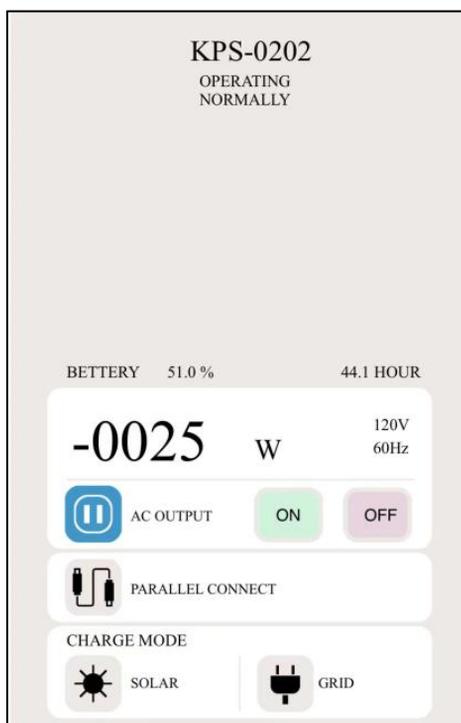


図3

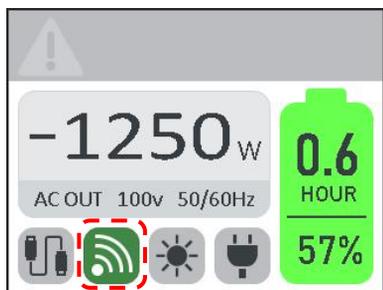


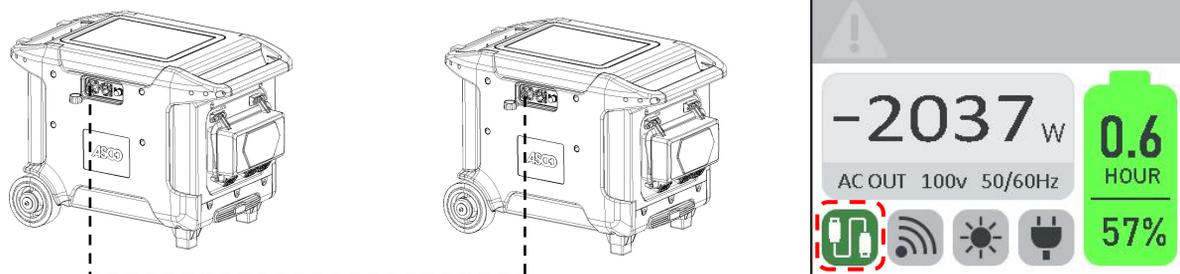
図4



※ スマートフォンの画面が本機のローカルホームページまでジャンプ
できない場合、スマートフォンのブラウザーに「kps-0202.local」
を入力すれば、ローカルホームページに入ることができます。

並列運転

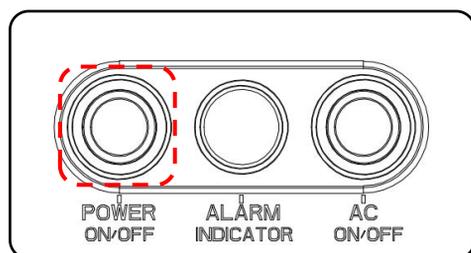
並列運転ケーブル（オプション）を蓄電丸2台の拡張ポートに挿し込むと並列運転が利用できます。モニター画面に「並列運転」マークが表示され、2台の蓄電丸のACポートからAC100Vを使用でき、使用可能時間が2倍になります。



電源OFF

「POWER」ボタンを2秒長押しし、モニター画面に「シャットダウン」が表示されます。指を離すと電源がOFFになります。

AC出力がONの状態でも、直接電源OFFしても問題ありません。



バッテリー残量を常に注意してください

- バッテリー残量が低下したらすぐ充電して下さい。長時間空の状態になると、バッテリーが壊れる可能性が高くなります。
- 長期保管の場合は本体の電源をOFFにし、なるべくバッテリー残量を50%以上に保ち、2か月毎に補充電して下さい。

充電しながら出力に関して

充電しながらAC出力する場合、バッテリー容量からの放電ではなく、家庭用電源から出力となります。充電効率は電気機器の消費電力に応じて、以下のように制限されます。

消費電力	充電効率
600w以下	900w (Max)
600w ~ 1050w	450w
1050w ~ 1300w	200w
1300w ~ 1500w	充電できません
1500w以上	AC出力は遮断され、充電が900wで再開します

- ※ 充電ケーブルは100V15Aケーブルを使用します。
- ※ 充電しながら電気機器を使う場合、最大出力1500Wまでです。
- ※ 消費電力が1500Wを超える場合、安全のためAC出力を遮断します。AC出力が停止した際、充電が自動的に最大900wで再開します。

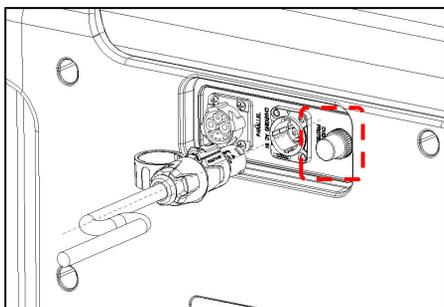
過負荷（オーバーロード）に関して

- 本機のバッテリー定格出力は2000w（推奨）までになります。
- 一つのAC出力ポートでは最大2000wまでになります。二つのAC出力ポートで同時に出力する場合、最大2500wまでオーバーしても（125%の過負荷状態）、継続使用は可能です。

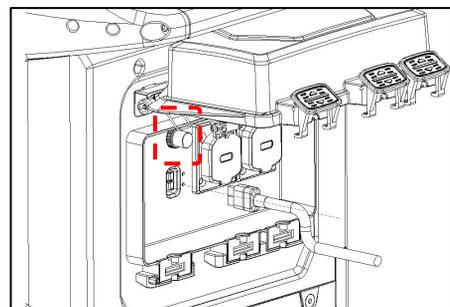
過負荷（オーバーロード）

出力≤125%	継続使用可能（温度の上昇が激しくなる）
出力≤125%~130%	≈1分間で保護装置作動
出力≥130%	≈500msで保護装置作動

一定の出力電力を越えると、安全のため過負荷保護装置が作動します。この際、出力が遮断され、いずれかの「過負荷リセット」ボタンが突起しているので、深い場所まで押し、接続する電気製品の消費電力が最大出力範囲内に収まっているかを確認し、「POWER」ボタンを長押しし再起動させてください。



過負荷リセットボタン
（電源側）



過負荷リセットボタン
（出力側）

警告表示欄には、故障・あるいは一部の制限状態を表示します。
赤色文字はエラー状態を示し、灰色文字は制限状態を示しています。

警告内容

解除方法

 過負荷	一定の負荷を超えると、過負荷保護装置が作動し、出力が遮断されます。解除方法は16ページ「過負荷（オーバーロード）に関して」を参照。
 高温度	「POWER」ボタンを長押しし電源を切り、温度が下がった状態で再起動。高温度が頻繁に表示される場合、2つのファンが正常に動いているか確認してください。或いは吸気口のフィルターが汚れている可能性があるため、フィルターを取り外し、軽く流水で洗い流し乾かしてからご使用ください。
 ショート	電源をOFFにし、短絡部分を探して排除してから再起動してください。
 バッテリー温度 0°C。AC出力が1000wに制限されます。	バッテリーの寿命延長のため、バッテリーセル温度が 0°C 以下になると、出力が1000wに制限されます。使用中はバッテリーセルの温度がたて続けに上昇するので、 0°C まで上がった時点で出力が2000wに戻ります。
 バッテリー温度 -20°C、使用不可。充電ケーブルでコンセントに接続し、自動で加熱開始させてください。	バッテリーの寿命延長のために、バッテリーセル温度が -20°C 以下になると、出力・充電ができなくなります。充電ケーブルでコンセントに接続し、自動加熱させてください。
 加熱中	バッテリーの寿命延長のために、バッテリーセル温度 0°C 以下の状態では、充電ができません。充電ケーブルでコンセントに接続し、 0°C まで自動加熱したら充電が開始します。環境温度にもよりますが、約100分～120分以上かかります。

免責事項

- 記載されている仕様書の数値の内容についてその正確性、有用性、確実性その他の保証をするものではありません。また仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。
- 地震、火災、第三者よる行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤った使用方法、異常な条件下での使用により生じた損害賠償に関して弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は医療機器、宇宙機器等、精密機器など極めて高い安全性、信頼性が必要とされる用途目的に開発しておりません。これらの用途、適合性においてお客様自身で十分ご確認の上ご判断ください。
- バッテリー残量が低下したらすぐ充電してください。長期保管の場合は本体の電源をOFFにし、なるべくバッテリー残量を50%以上に保ち、2か月毎に補充電して下さい。バッテリーが空の状態での長期放置により使用できなくなった場合、保証対象外となります。
- UPSに起因する事故があっても、装置・接続機器・ソフトウェアの異常・故障に対する損害又はその他二次的な波及損害を含むすべての損害の補償には応じかねます。
- 本機の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねます。

ASCO

株式会社 アスコ

製品・アフターサービスに関するお問い合わせは

〒664-0891

兵庫県伊丹市北園3-14-1

TEL: 072-744-1123